

第015講

Casey was getting worried because the bus going to the airport was clearly behind schedule.

(センター試験)

今回のテーマは「進行形を訳出できているかどうか」です。

Casey got worried ではなく Casey was getting worried となっているのですから、この部分を正確に訳出しなければなりません。進行形はある動作が〈途中・最中〉であることを表します。「…している」でその意味が出ないときは「…しつつある、…しかけている」などとすればよいでしょう。

【訳例】

ケーシーが心配になりつつあったのは、空港に行くバスが明らかに予定より遅れていたからだ。  
(田中)

空港に向かうバスが明らかに遅れていたのも、ケーシーは心配になってきた。(DeepL)

<添削>

空港に向かうバスが明らかに遅延していたので、キャシーは心配していた。

⊗ 下線部は was worried の訳なので不可。

キャシーは、空港行きのバスが明らかに予定より遅れていたのも心配になってきていた。

⊗ 満点！

空港行きのバスが明らかに計画倒れしていたので、キャシーは心配していた。

⊗ ここで「計画倒れ」は意味不明。

キャシーは困っていた。なぜならば空港行きのバスが明らかに遅れていたからだ!

⊗ 「！」を私は「おふざけ」と判断します。次回以降添削しません。

その空港行きのバスが明らかに予定より遅れていたのも、キャシーは困ってしまった。

⊗ got worried の訳。

キャシーが心配になってきたのは、空港行きのバスが、明らかに定刻に遅れていたからだ。

⊗ OKです。

キャシーはだんだん心配になっていった。なぜなら、空港行きのバスが明らかに予定より遅れていたからだ。

空港行きのバスは明らかに遅延していたため、ケイシーはだんだん心配になっていた。

空港に向かう途中のバスが明らかに予定より遅れていたのでキャシーは徐々に心配になっていった。

👤 OKです。「だんだん」「徐々に」は進行形を訳出したと判断できます。「名詞(V)ing」の(V)ing に関しては進行形の意味にならないこともあるので「空港に向かう途中の」は冗長です。

キャシーは空港に向かっているバスが計画の後ろにいるので心配した

👤 「計画の後ろにいる」は日本語の語彙力不足。「心配した」は got worried の訳であることに加え、句点がないのが問題外。次回以降は添削しません。

キャシーは空港へ行くバスが明らかに予定より遅れていたののでしんぱいしていた

👤 「心配していた」は was worried の訳であることに加え、句点がないのが問題外。次回以降は添削しません。